資料３

■北広島団地線の路線再編について

１．目的

北広島市地域公共交通網形成計画に記載した北広島団地線に係る施策を実現するため、効率的で効果的な路線の再編を実現し、これにより生活の足を確保し、生活利便性を高める。

なお、路線の再編に当たっては車両の小型によるコミュニティバス等のきめ細かな運行も考えられるが、新たな車両購入や運行管理に伴う体制の構築等を加味すると、費用負担や実現性の面から、現時点では既存のバス路線の効率化を図ることが最適と判断し、既存路線を活かした再編案を検討する。

２．北広島団地線の概要

①運行経路及び便数・所要時間

整理番号	運行経路	運行便数	所要時間
1-1	山手町４丁目⇒（中央通経由）⇒北広島駅　※3-1、4-1 と重複あり	25 便	12 分
1-2	北広島駅⇒（中央通経由）⇒山手町４丁目　※3-2、4-2 と重複あり	32 便	12 分
2-1	山手町４丁目⇒（緑陽通経由）⇒北広島駅　※5-1、6-1 と重複あり	26 便	12 分
2-2	北広島駅⇒（緑陽通経由）⇒山手町４丁目　※5-2、6-2 と重複あり	34 便	12 分
3-1	山手町４丁目⇒（中央通経由）⇒北広島駅⇒総合体育館	３便	17 分
3-2	総合体育館⇒北広島駅⇒（中央通経由）⇒山手町４丁目	３便	17 分
4-1	山手町４丁目⇒（中央通経由）⇒北広島駅⇒東部中学校	13 便	24 分
4-2	東部中学校⇒北広島駅⇒（中央通経由）⇒山手町４丁目	13 便	24 分
5-1	山手町４丁目⇒（緑陽通経由）⇒北広島駅⇒総合体育館	４便	17 分
5-2	総合体育館⇒北広島駅⇒（緑陽通経由）⇒山手町４丁目	３便	17 分
6-1	山手町４丁目⇒（緑陽通経由）⇒北広島駅⇒東部中学校	13 便	24 分
6-2	東部中学校⇒北広島駅⇒（緑陽通経由）⇒山手町４丁目	10 便	24 分
7-1	北広島駅⇒総合体育館　※3-1、5-1 と重複	７便	３分
7-2	総合体育館⇒北広島駅　※3-2、5-2 と重複	６便	５分
8-1	北広島駅⇒共栄町３丁目⇒北広島駅（循環）	３便	14 分
8-2	共栄町３丁目⇒北広島駅	２便	７分
9-1	北広島駅⇒東部中学校　※4-1、6-1 と重複あり	30 便	11 分
9-2	東部中学校⇒北広島駅　※4-2、6-2 と重複あり	25 便	11 分
重複を除く合計便数		128 便	

②北広島団地線を取り巻く問題点

◆利用者数の低迷

市内を運行するバス路線の利用者数は、年々減少傾向にあり、平成 20 年（2008 年）から平成 28 年（2016 年）までで約１割の減少（市内線：約２割減、市外線：約１割減）となっている。一方で市内線について、近年は下げ止まりの傾向である。

なお、市内線は北広島団地線以外のバス路線についても含まれているが、概ね北広島団地線の利用実績と捉えることができる。

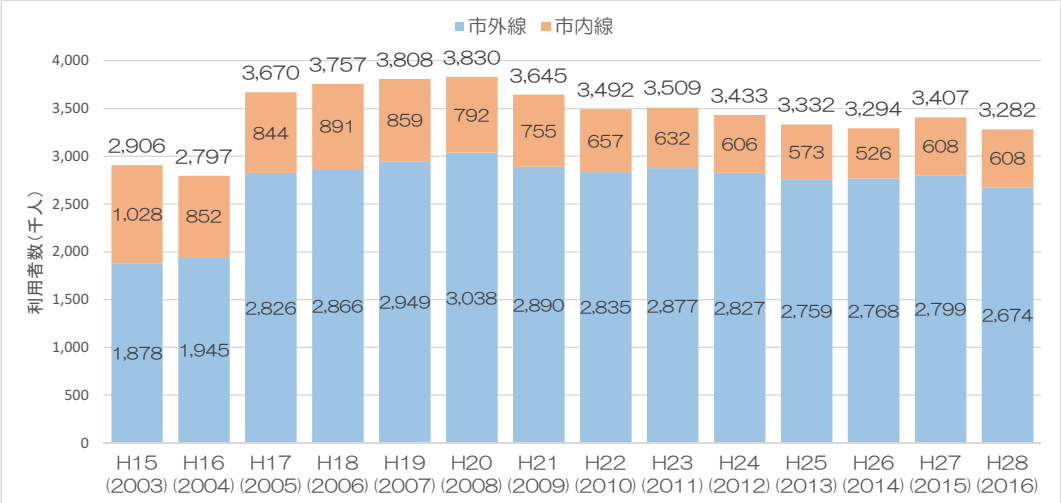


図　バス路線の利用者数の推移

◆バス路線維持に係る市負担額の推移

市内バス路線網の維持に向け、本市が負担している費用は、年々増加傾向となっており、特に平成 27 年度（2015 年度）以降は、急激に増加し、平成 29 年度（2017 年度）で約 1,300 万円（平成 24 年度（2012 年度）比 5.3 倍）の負担をしている。団地線の補助額は近年 800 万となっている。

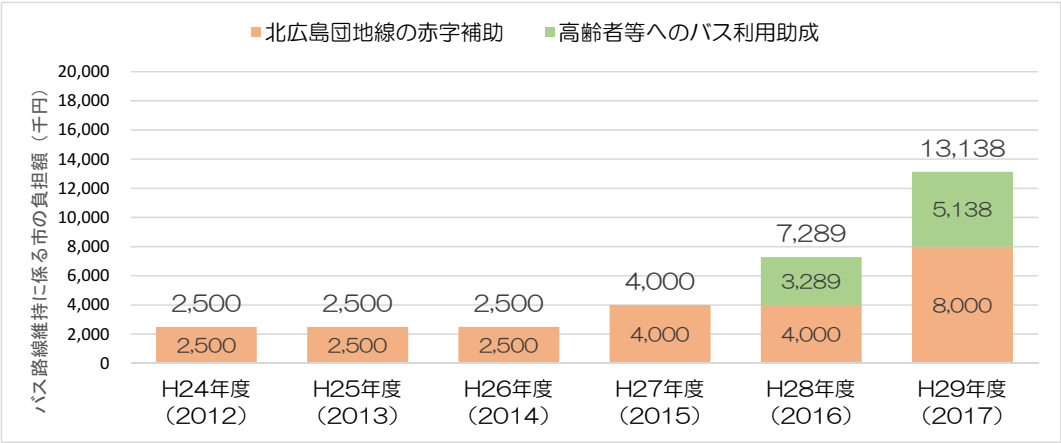
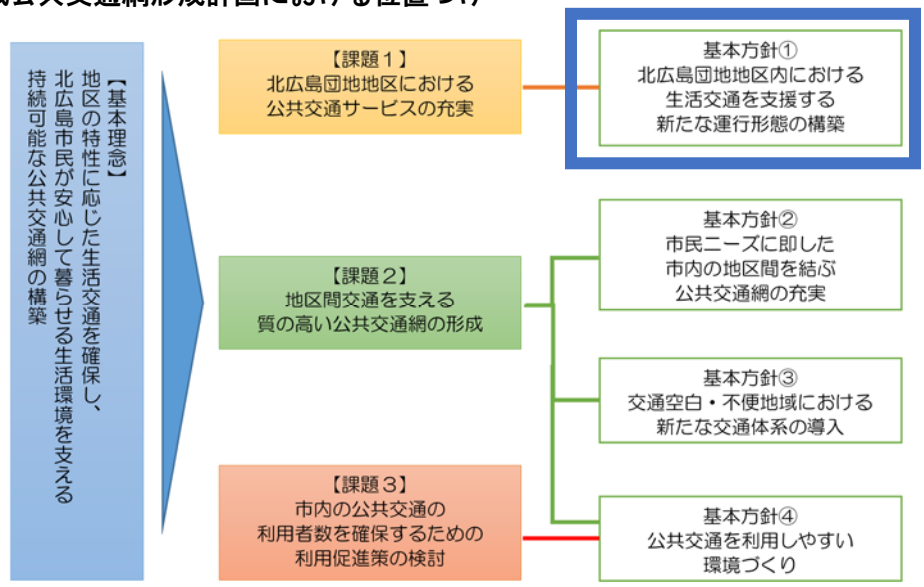


図　市負担額の推移

◆バス路線の維持

全国的にバス運転手の高齢化や大型二種免許保有者の減少、大型バス車両の老朽化など、バス事業の維持そのものが厳しい状況となっており、特に運転手不足に対応した効率的なバス路線の維持が課題となっている。

③北広島市地域公共交通網形成計画における位置づけ



【基本方針①】北広島団地地区内における生活交通を支援する新たな運行形態の構築

（１）公共交通のニーズが高い第３住区、第４住区における利便性の高い運行間隔・JR との接続に配慮した運行ダイヤの見直し

（２）高齢社会に対応した公共交通として利用しやすい運行ルートの実現

（３）移動目的（買い物・通院・交流施設等）に応じたアクセス交通の改善による「おでかけ支援」

３．北広島団地線の路線再編にあたっての考え方

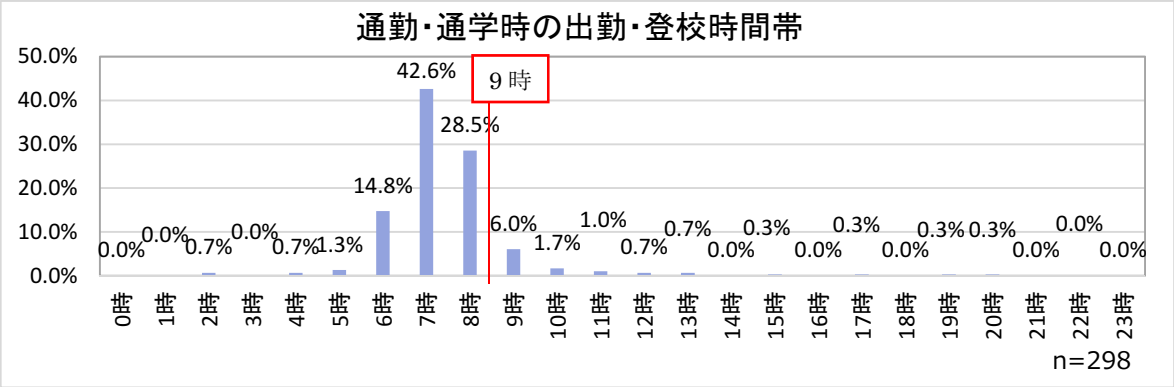
①基本的な考え方

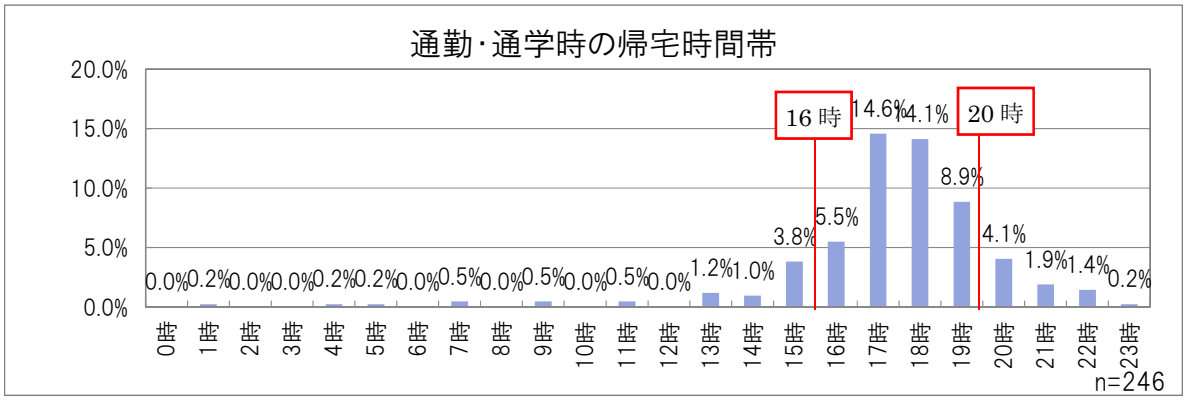
- 北広島団地地区内の買い物・私用に係る移動を支援する。
- JR 線の接続時間を考慮することにより地域内の移動（北広島団地地区⇔東部方面など）と併せて地域間の移動（札幌方面・千歳方面など）の利便性を確保する。
- 特に日中（９時台～１５時台）の生活利便性を高めることにより、高齢者等の外出を支援する。
- 交通事業者の運転手不足にも配慮しながら、利用者と事業者の双方にとって持続可能な公共交通を実現する。

②データ分析に基づく時間帯別の考え方

◆通勤・通学時の時間帯

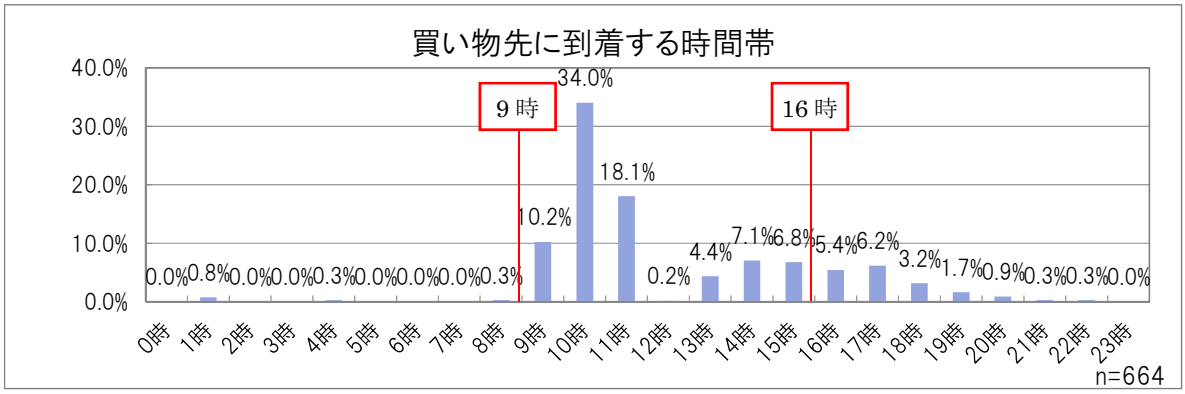
- 通勤・通学時間帯の出勤・登校のピークは「７時」及び「８時」である。
- 通勤・通学における帰宅時間帯のピークは「17 時」及び「18 時」であり、20 時以降の帰宅は５％以下に減少している。





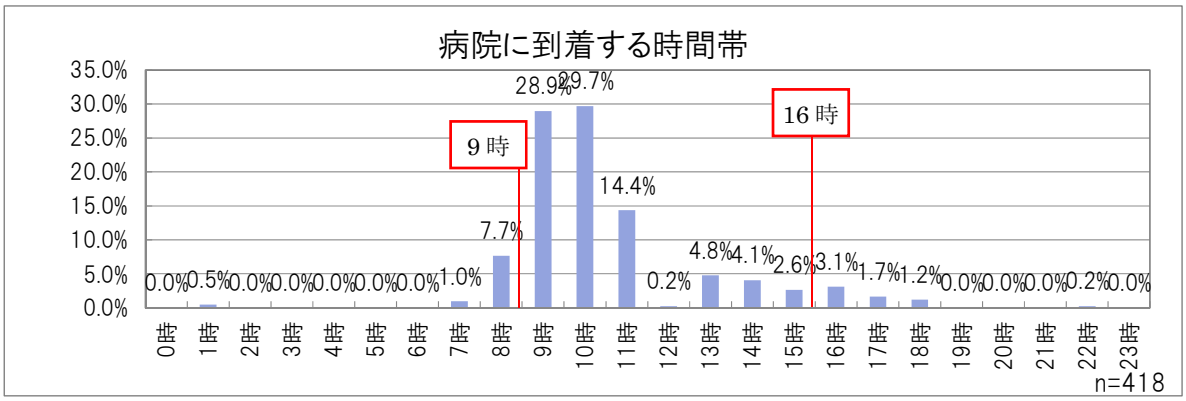
◆買い物先に到着する時間帯

・北広島団地地区における買い物先に到着する時間帯は、「10 時」がピークとなっており、一方で、午後においては、「14 時」がピークで、17 時頃まで時間帯別に１割弱が移動している。



◆病院に到着する時間帯

・北広島団地地区における病院に到着する時間帯は、「9 時」から「10 時」がピークとなっており、一方で、午後においては、「13 時」がピークである。



◆総括

・上記の移動時間帯に着目すると、買い物や通院目的での利用は、午前中（9 時～11 時）がピークであり、午後でも 14 時頃までにおおむねの市民のニーズを満たしていると考えられる。

・また、バス利用の中心的な属性である通勤・通学者の時間帯は、朝は６時頃から９時前まで、夜は 16 時頃から始まり 17 時頃にピークを迎える傾向にあり、買い物や通院目的の支援が主目的である路線においては、９時台から１５時台までの運行が妥当だと考えられる。

・さらに 16 時から 20 時までは通勤・通学の帰宅の利用者が多くなっているが、20 時以降は減少している。

・以上から各時間帯の考え方を示す。

●8 時台まで（朝）：通勤・通学として概ね現行通りの運行
●9 時台～15時台（昼）：買い物・交流施設等の施設へのアクセスを中心とする路線
●16 時台～19 時台（帰宅交通）：団地地区内は日中の運行形態とし、帰宅交通に合わせた運行
●20 時台以降（夜間帯）：利用実態を踏まえながら、可能な限り現行の運行を維持

③再編を検討する上での留意点

再編を検討する上では、一定の条件下において、効率的で効果的な運用を考える必要がある。

①利用者の減少、運転手の高齢化等に起因する人手不足から団地線を運行する車両や運転手を減らす必要がある。

②車両は他の路線との関係性に配慮して配置する必要がある。

③人員配置についても同様に、労務管理に配慮して配置する必要がある。

④運行経費を勘案した料金設定を行うとともに、運賃助成についても検討が必要である。

４．再編案について

（１）朝の通勤・通学時間帯（８時台まで）に配慮した路線の再編

①考え方

・限られた資源の中で可能な限り現行通りの運行により、北広島駅に接続する

・ただし、利用実態に即して多少の減便を行い、効率的な運行を図る

（２）日中（９時台～１５時台）の生活利便性に配慮した路線の再編

①考え方

・利用実態に合わせて、北広島団地地区循環を（緑陽通先回り・中央通先回りを合わせて）４便/ｈ、東部方面循環を２便/ｈの運行回数とする

・団地地区⇔東部方面の地区をまたがる本数は２便/ｈとなるが、すべての場所、施設にアクセスすることが可能となり、乗り継ぎ割引の設定が不要

・快速エアポートとの接続性に配慮し、団地地区からも東部方面からもJRとの乗継利便性を図る

・団地地区完結の循環ができることで、駅を経由した団地内の移動（乗り換えなし）が可能となる

・団地地区が最も充実するが、当該時間、路線のなかった共栄町、輝美町、広葉町でも２便/ｈ運行し、立地適正化計画とも整合性がある

②北広島団地線再編後の運行ルート

北広島団地地区内を循環することにより、３台で１時間に４便を実現

東部方面は新たに広葉交流センター及び美沢ショッピングセンターを経由する循環系統を運行

③運行ダイヤのイメージ（一部抜粋）

１時間ごとのパターンダイヤ（運行間隔の統一）にすることにより、分かりやすさに配慮

東部方面も含めて「JR ⇔ バス」の乗継時間を配慮した接続時間を実現

【中央通先回り】

	8便から↓	10便から↓	12便から↓	14便から↓
	10便	12便	14便	16便
北広島駅	11:16	11:42	12:16	12:42
若葉町2丁目	11:19	11:45	12:19	12:45
若葉町4丁目	11:20	11:46	12:20	12:46
緑ヶ丘小学校	11:22	11:48	12:22	12:48
山手町4丁目	11:24	11:50	12:24	12:50
高台町6丁目	11:29	11:55	12:29	12:55
南町3丁目	11:31	11:57	12:31	12:57
北広島駅	11:40	12:06	12:40	13:06
	12便へ	14便へ	16便へ	18便へ

【緑陽通先回り】

	5便から↓	7便から↓	9便から↓	11便から↓
	9便	11便	13便	15便
北広島駅	11:02	11:27	12:02	12:27
南町3丁目	11:07	11:32	12:07	12:32
高台町6丁目	11:08	11:33	12:08	12:33
山手町4丁目	11:12	11:37	12:12	12:37
緑ヶ丘小学校	11:16	11:41	12:16	12:41
若葉町4丁目	11:18	11:43	12:18	12:43
若葉町2丁目	11:19	11:44	12:19	12:44
北広島駅	11:26	11:51	12:26	12:51
	↓↓	↓↓	↓↓	↓↓
東部中学校		12:02		13:02
あゆみ通		12:06		13:06
総合体育館		12:08		13:08
美沢ショッピングセンター		12:12		13:12
広葉交流センター		12:15		13:15
北広島駅		12:17		13:17
	↓↓	15便へ	↓↓	19便へ
広葉交流センター	11:28		12:28	
美沢ショッピングセンター	11:32		12:32	
総合体育館	11:34		12:34	
あゆみ通	11:36		12:36	
東部中学校	11:43		12:43	
北広島駅	11:52		12:52	
	13便へ		17便へ	

【中央通先回り】

北広島駅着（千歳方面から）	11:05	11:35	12:05	12:35
乗継	0:11	0:07	0:11	0:07
北広島駅着（札幌方面から）	11:06	11:36	12:06	12:36
乗継	0:10	0:06	0:10	0:06
	10便	12便	14便	16便
北広島駅	11:16	11:42	12:16	12:42
若葉町2丁目	11:19	11:45	12:19	12:45
若葉町4丁目	11:20	11:46	12:20	12:46
緑ヶ丘小学校	11:22	11:48	12:22	12:48
山手町4丁目	11:24	11:50	12:24	12:50
高台町6丁目	11:29	11:55	12:29	12:55
南町3丁目	11:31	11:57	12:31	12:57
北広島駅	11:40	12:06	12:40	13:06
北広島駅発（千歳方面へ）	11:52	12:22	12:52	13:22
乗継	0:12	0:16	0:12	0:16
北広島駅発（札幌方面へ）	11:50	12:20	12:50	13:20
乗継	0:10	0:14	0:10	0:14

【緑陽通先回り】

北広島駅着（千歳方面から）	10:50	11:20	11:50	12:20
乗継	0:12	0:07	0:12	0:07
北広島駅着（札幌方面から）	10:51	11:21	11:51	12:21
乗継	0:11	0:06	0:11	0:06
	9便	11便	13便	15便
北広島駅	11:02	11:27	12:02	12:27
南町3丁目	11:07	11:32	12:07	12:32
高台町6丁目	11:08	11:33	12:08	12:33
山手町4丁目	11:12	11:37	12:12	12:37
緑ヶ丘小学校	11:16	11:41	12:16	12:41
若葉町4丁目	11:18	11:43	12:18	12:43
若葉町2丁目	11:19	11:44	12:19	12:44
北広島駅	11:26	11:51	12:26	12:51
北広島駅発（千歳方面へ）	11:37	12:07	12:37	13:07
乗継	0:11	0:16	0:11	0:16
北広島駅発（札幌方面へ）	11:35	12:05	12:35	13:05
乗継	0:09	0:14	0:09	0:14

【東部地区】

北広島駅着（千歳方面から）	11:20	11:35	12:20	12:35
乗継	0:06	0:16	0:06	0:16
北広島駅着（札幌方面から）	11:21	11:36	12:21	12:36
乗継	0:05	0:15	0:05	0:15
	9便	11便	12便	15便
北広島駅		11:51		12:51
東部中学校		12:02		13:02
総合体育館		12:08		13:08
美沢ショッピングセンター		12:12		13:12
広葉交流センター		12:15		13:15
北広島駅		12:17		13:17

北広島駅	11:26		12:26	
広葉交流センター	11:28		12:28	
美沢ショッピングセンター	11:32		12:32	
総合体育館	11:34		12:34	
東部中学校	11:43		12:43	
北広島駅	11:52		12:52	
北広島駅発（千歳方面へ）	12:07	12:22	13:07	13:22
乗継	0:15	0:05	0:15	0:05
北広島駅発（札幌方面へ）	12:05	12:35	13:05	13:35
乗継	0:13	0:18	0:13	0:18

（３）帰宅交通（16 時～19 時台）に配慮した運行ダイヤの見直し

①考え方

・北広島団地方面は昼の路線を踏襲し、駅から東部地区は１時間に２便程度運行する

・団地地区内は循環線、東部地区は現行の路線を踏襲し、限られた資源の中で可能な限り駅に接続する

（４）夜間帯（20 時台以降）の利用実態を踏まえた運行ダイヤの維持

①考え方

・北広島団地方面は昼の路線を踏襲することにより、緑陽通先回りと中央通先回りを合わせると現行程度の便数を維持

・最終便については乗務員運用も踏まえ検討

・東部地区についてはジェイ・アール北海道バスの運行も踏まえて検討

5．バス停の新設について

東部方面の買い物・私用の移動を実現するために新たなバス停を設置する

■東部方面のバス停

【新設】

●広葉町1丁目：

●広葉交流センター：

⇒駅方面：道営住宅前

⇒美沢方面：広葉交流センター直近の歩道

●広葉町3丁目：

⇒広葉交流センター方面：道営住宅前

⇒美沢方面：田中整骨院付近

●美沢ショッピングセンター：

⇒広葉交流センター方面：マックスバリュ付近の歩道

⇒北広島高校方面：パチンコひまわり付近

●あゆみ通：

⇒総合体育館方面：コープ～あゆみ橋の間

⇒東部中学校方面：コープ直近の歩道

【既存に追加】

●広島公園：

⇒東部中学校方面：住宅前に追加（対面は既存活用）

※詳細は関係機関との協議の下で決定

6．運賃について

・終日において、バスに乗っている限り固定の均一運賃とする

（金額については、再編後の収支バランスを加味して現在検討中）